

日本藻類学会第33回大会のお知らせ

—沖縄・2009—

1. 日程

2009年3月26日(木): 編集委員会・評議員会, ワーク
 ショップ I
3月27日(金): 口頭・ポスター発表, 総会, 懇親会
3月28日(土): 口頭・ポスター発表, 公開シンポジ
 ウム, ワークショップ II
3月29日(日): エクスカーション(県南部のカ
 サノリ生育地等の見学), ワーク
 ショップ II (30日まで)

2. 会場

大会: 琉球大学法文学部新棟(千原^{せんばる}キャンパス)
懇親会: 琉球大学生協食堂

3. 参加費

大会参加費: 5,000円(学生3,000円)
懇親会費: 6,000円(学生4,000円)
エクスカーション(2,000円程度を予定), ワークショップ I(2,000
円)・II(15,000円程度を予定)への参加費は当日に徴収致します。

4. 参加および発表の申し込み

(1) 参加方法

大会参加者は発表の有無または共同発表者の有無に関わ
らず, 各自日本藻類学会のホームページ(<http://www.soc.nii.ac.jp/jsp/Welcome.htm>)からダウンロードした参加申込
票に必要事項を記入し, 電子メールの添付書類としてお申し
込みください。(宛先: sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp)。

郵送またはFAXにてお申し込みの方は, 各自本誌綴じ込
みの参加申込票に必要事項を記入し, 大会実行委員会宛に
お送り下さい(〒903-0213 沖縄県西原町千原1番地 琉
球大学理学部海洋自然科学科生物系 日本藻類学会第33回
大会実行委員会 宛, FAX: 098-895-8576 須田)

(2) 研究発表(一般発表)の申し込み方法

研究発表される方(演者のみ)は, 下記の要領で発表要
旨の原稿を電子メールの添付書類でお送りください。講演
は1件につき口頭発表かポスター発表のいずれかを希望し
て受け付けますが, 会場およびプログラムの都合上ご希望
に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

(3) 参加費(大会参加費, 懇親会費)の払い込み方法

本誌挟み込みまたは郵便局備え付けの郵便振替用紙を
使って送金して下さい。

振込先: 日本藻類学会第33回大会実行委員会
口座番号: 01700-8-135772

(4) 締切

参加申込票の送付・送金: 2009年1月13日(火) [必着]
キャンセルはe-mailで前日までにご連絡下さい。可能な限
りの返金を大会終了後に致します。

発表要旨原稿送付: 2009年1月20日(火) [必着]

5. 編集委員会および評議員会

編集委員会: 2009年3月26日(木) 15:00-16:30

評議員会: 同 日 16:30-18:00

会 場: 琉球大学理学部理系複合棟 209号室

連絡先: Phone: 098-895-8564, FAX: 098-895-8576 (須田)

6. 一般発表

口頭発表は隣接する2会場で実施しますが, 先着80講演程
度となりますので, ご了承下さい。ポスター発表はエントラン
スホールで実施します。

7. 公開シンポジウム

公開シンポジウムを企画中です。沖縄を代表するモズクや海ぶ
どう(クビレズタ)などの有用海藻の新たな利用と展望等につい
てのシンポジウムにしたいと考えています。是非ご来聴下さい。

日 時: 3月28日(土) 15:00-17:00

テーマ: 南の海から—藻類の利用と展望(仮題)

8. エクスカーション

本大会のエクスカーションとして沖縄本島南部八重瀬町
(2006年1月1日東風平村と具志頭村が合併)のカサノリ生
育地とシマチスジノリ生育地の見学を予定しています。参加
費は2,000円程度で当日徴収を予定しています。

日 時: 3月29日(日) 10:30-15:00

集合解散場所: 那覇市内で集合し, 那覇空港で解散。

なお, 参加者数は30名程度を考えております。

9. ワークショップ

会員有志で2つのワークショップを企画中です。いずれも事
前予約制で, 藻類学会員のみを対象とします。ワークショップ
Iの講義室やワークショップIIの詳細等につきましても, 参加
登録者への電子メールと藻類第57巻第1号(2009)でご案内
します。参加希望者は, 2009年2月28日までに電子メールで,
参加希望のワークショップ名と連絡先(名前, 住所, 電話番号,
電子メールアドレス)を jsp_workshop@nies.go.jp (河地正伸・
国立環境研究所)までご連絡ください。

ワークショップ I

「藻類観察の技術講習—電子顕微鏡(免疫電顕法・ホールマ

ウント法), 蛍光顕微鏡 (FISH 法) —」

日 時: 2009 年 3 月 26 日 (木) 9:30-12:30 琉球大学理学部棟 528 講義室を予定

講 師: 免疫電顕法 (長里千香子・北海道大), ホールマウント法 (本多大輔・甲南大), FISH 法 (田辺祥子・神戸大)

内 容: 原理や研究例, 一般的なプロトコールや試料作成時の留意点などについて, 講師の方々の研究や経験を含めて講義して頂く予定です。

参加費: 2,000 円 (テキスト代込み, 徴収は当日)

定 員: 30 名 (先着順)

ワークショップ II

「沖縄の海藻と微細藻の観察採集会」

日 時: 3 月 28 日 (土) ~ 30 日 (月) 琉球大学全国共同利用施設瀬底実験所を予定

講 師: 寺田竜太 (鹿児島大), 須田彰一郎 (琉球大), 河地正伸 (国立環境研究所) 他を予定

内 容: 3 月 28 日の 15 時頃から移動して, 翌 29 日に講義と採集と観察を行います。29 日の那覇の最干潮は 14:53 (-5cm) です。30 日午前中に終了予定です。

参加費: 15,000 円前後を予定 (実験所宿泊費 + 滞在中の食費とテキスト代込み, 徴収は当日)

定 員: 20 名 (先着順)

ワークショップ責任者: 国立環境研究所 河地正伸

ワークショップに関する問い合わせ先:

E-mail: jsp_workshop@nies.go.jp

Phone: 029-850-2345

10. 問い合わせ先

〒903-0213 沖縄県西原町千原 1 番地

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

<日本藻類学会第 33 回大会実行委員会>

海洋生物生産学講座: 須田彰一郎

Phone: 098-895-8564 / FAX: 098-895-8576

E-mail: sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp (極力 e-mail でお願いします。)

11. 会場までの交通・宿泊

琉球大学への交通は, 琉球大学 (http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/access/access.html), 沖縄都市モノレール (ゆいレール <http://www.yui-rail.co.jp>), 沖縄路線バス (<http://www.rosenbus.com/>) 等のホームページもご参照下さい。

会場の琉球大学周辺には宿泊施設がほとんどありません。そのため, 那覇市内のゆいレール沿線のホテルにお泊まりいただくのが比較的便利です。往復航空券とホテル宿泊をパックにしたホテルパックなどを利用されると, 例えば, 東京 (羽田) 発 3 泊 4 日で 70,000 円前後のようです。もちろん, 西海岸のリゾートホテルに泊まり, レンタカーで会場にお出でいただくことも可

能です。各自でお調べいただき, 手配をお願いします。

高速バスを利用する場合

「那覇空港」からは, 到着口 B 正面の出口を出たすぐ左手に高速バス乗り場があります。高速道路を経由して「琉球大学入口」で降ります。所要時間は渋滞していない場合で約 40 分です。高速バス停から徒歩で琉球大学北口までが 3 分, そこから大会会場まで 15 分程度かかります。

モノレールと路線バスを併用する場合

空港からは, 沖縄都市モノレール (ゆいレール) の「那覇空港駅」から乗車し, 「旭橋駅」, 「古島駅」または「儀保駅」で下車します。「旭橋駅」に隣接する「那覇バスターミナル (旭橋)」バス停で 97 番・98 番のバスに, 「古島駅」に隣接する「古島」バス停で, 98 番・298 番のバスに, 「儀保駅」に隣接する「儀保」バス停で 97 番のバスに乗り換えます。

97 番 (那覇バス), 98 番, 298 番 (沖縄バス) は, いずれも琉球大学 (北口) 行きです。97 番では, 「琉大東口」で, 98 番と 298 番は終点の「琉大北口」で下車してください。大会会場まで徒歩で, 「琉大東口」からは 5 分, 「琉大北口」からは 15 分程度かかります。バスの所要時間は交通事情にもよります (朝夕の通勤時間は著しく混み合います) が, 渋滞していない時間帯では, 「那覇バスターミナル (旭橋)」から約 40 ~ 50 分, 「儀保」から約 25 分です。

タクシーを利用する場合

空港から琉球大学までタクシーを利用すると, 渋滞していない時間帯で, 約 40 ~ 50 分, 料金は 3,000 円程かかります。那覇市内は混み合いますので, モノレールを利用して「儀保」または「首里」駅まで行き, そこからタクシーを利用する方法もあります。まれに, 医学部キャンパスと間違^{せんぼる}う場合がありますので, 「琉球大学法文学部まで」あるいは「琉球大学千原キャンパスまで」。

乗用車を利用する場合

法文学部および観光科学部前の駐車場をご利用下さい。迷惑駐車とならないようご配慮願います。

12. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式: MS-WORD 形式の電子ファイルの添付書類のみで受け付けます。実行委員会と編集委員会においてフォーマットなどの修正を行い, 要旨集および和文誌「藻類」に掲載します。

記載順序: 演者名, 演題, 本文, 所属の順に書いて下さい。所属は () でくくり, 最下段末尾に書いて下さい。

共著と所属の表示: 共著の場合は演者名の前に○をつけて下さい。所属が異なるときは, 各著者名の後ろに*印を付し, 所属ごとに区別して下さい。

フォント: 全角文字 (2 バイト文字) は明朝体 12 ポイント, 英字 (1 バイト文字) は Times New Roman (12 ポイント)

を使用して下さい。日本語変換ソフトに依存する2バイト特殊文字(例:①,Ⅱ,℃)は、使用しないで下さい。

句読点:和文原稿の場合,「,」と「。」を使用して下さい。

学名表示:下線付き表示ではなく,イタリック(斜字体)で表示して下さい。

ご注意:著者校正はありませんので,十分なチェックを行った上で投稿をお願いします。原稿の文字数は,講演題目,発表者氏名,所属,本文を含めて最大700文字(全角)です。これを超えた場合,要旨集に掲載できませんのでご注意下さい。

送付先・方法:下記の送付先に,下記のメール件名で,電子メールの添付ファイルでお送り下さい。

メール原稿送付先:sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp

メール件名:第33回藻類学会発表原稿(発表の筆頭者の苗字,複数ある場合は1,2…)

例:第33回藻類学会発表原稿(須田2)

13. 発表形式

(1) 口頭発表

時 間:発表12分,質疑応答3分です。

機 器:デジタルプロジェクターのみが使用できます(OHPは使用できません)。申込用紙にWindowsXP, WindowsVistaおよびMacintoshの区別をお示し下さい。

(2) ポスター発表

サイズ:ポスター用パネルの大きさは,縦170cm,横80cmです。

貼り付け用具:ピンまたはテープを大会実行委員会で準備します。必要記載事項:ポスターの上部に,発表番号,表題,氏名(所属)を明記して下さい。

構 成:目的,実験結果,考察,結論についてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表:それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ:少し離れた場所からでも判読できるようご配慮下さい。

掲示期間:3月27日(金)12:00頃までに所定の場所に掲示し,28日(土)15:00頃までに撤収して下さい。

ポスター集中討論:3月27日(金)16:45-17:45と3月28日(土)13:00-14:00の2回行う予定です。

14. その他

日本藻類学会第33回大会関連の情報は,随時,日本藻類学会ホームページに掲載しますので,ご確認をお願いします。

それでは,皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。



琉球大学(千原キャンパス)構内図

(http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/kouhou/gaiyou/campusmap.html 改変)

日本藻類学会第 33 回大会参加申込票

＜ 2009 年 1 月 13 日必着＞

(フリガナ)

氏 名：_____ 所 属：_____

連絡先住所：〒_____

電 話：_____ FAX：_____

電子メールアドレス：_____

— 参加形態 (番号を○で囲んで下さい) —

- ・ 研 究 発 表： 1. 演者として発表する。 2. 共著者として発表する。 3. 発表しない。
・ 懇 親 会： 1. 参加する。 2. 参加しない。

— 送金内訳 (該当の番号を○で囲み、送金合計を算出して下さい) —

1. 大 会 参 加 費 5,000 円 (学生 3,000 円)
2. 懇 親 会 費 6,000 円 (学生 4,000 円)

送 金 合 計 額 _____ 円

(エクスカーション及びワークショップ I と II の参加費は当日徴収します)

— 以下は研究発表演者のみ記入して下さい (該当する番号を選んで下さい)。 —

- ・ 口頭発表の演者およびポスターの第一著者は会員に限ります。
- ・ 口頭発表は 1 人 1 件までとします。
- ・ Power Point (Windows または Mac) CD もしくは USB フラッシュメモリでご持参下さい。
- ・ 動画 (ビデオ) は Windows Media Player のみとし、Power Point に含めて下さい。

演題：_____

発表者氏名 (所属) 共著者がいる場合は演者の左肩に○を付けて下さい。

- 発表希望形式： 1. 口頭 (Windows-Me ～ XP・VISTA・Mac ← 該当を○で囲む)
2. ポスター
3. どちらでもよい

研 究 材 料： A. 大型藻 B. 微細藻 C. その他

研 究 分 野： 1. 分類・系統・進化 2. 生態 3. 増養殖・藻場造成
4. 赤潮・有害藻類 5. 細胞構造・機能 6. 発生・分化・生理
7. 成長・光合成 8. 利用・加工 9. 生理活性物質・代謝・酵素

以上、口頭、ポスターを含め、複数発表される方は、本頁のコピーもしくは日本藻類学会ホームページからダウンロードした申込票を発表件数分、ご記入のうえお送り下さい。